



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月10日

東

上場会社名 エステールホールディングス株式会社 上場取引所
 コード番号 7872 URL <https://www.estelle.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 雅史
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 横内 達治 TEL 03-6628-8480
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	7,981	15.2	△106	—	△90	—	△166	—
2026年3月期第1四半期	6,928	△0.4	△514	—	△553	—	△621	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 △117百万円(—%) 2026年3月期第1四半期 △717百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	△15.90	—
2026年3月期第1四半期	△59.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	29,841	11,883	37.6	1,072.33
2026年3月期	30,087	12,285	38.7	1,112.36

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 11,235百万円 2026年3月期 11,654百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	27.00	27.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,250	1.1	950	38.3	900	29.0	430	830.3	41.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) 谷口ジュエル株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	11,459,223株	2026年3月期	11,459,223株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	981,653株	2026年3月期	981,653株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	10,477,570株	2026年3月期1Q	10,477,570株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想数値及び将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、経営環境の変化等により、本資料の予想数値または将来に関する記述と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要に支えられ、緩やかな回復基調で推移してまいりました。一方、依然として続く物価高による個人消費の一部弱い動きがみられ、資源価格や原材料価格の高騰、円安による物価の上昇、また、米国の今後の政策動向による影響や中国における景気の下振れリスク、さらには中東情勢の緊張長期化など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、エネルギー価格や物流コストの高騰、相次ぐ値上げによる物価上昇や実質賃金の減少による節約志向が依然として継続するとともに、人手不足や最低賃金の上昇等により人件費が高騰し、厳しい経営環境が続いております

このような環境の中、当社グループは、店頭販売のさらなる拡充の為、購買回復に向けた販売促進策を積極的に展開してまいりました。また、業務の効率化、平準化に取り組むとともにお客様のニーズに対して、きめ細やかな対応をするため、品質・価格・品ぞろえを中心に店舗政策に取り組み、人材育成を強化することによりお客様満足度向上に努めてまいりました。

当社グループの当第1四半期連結会計期間の業績は、売上高が、79億81百万円(前年同期比15.2%増)となりました。営業損益は、1億6百万円の損失(前年同期は5億14百万円の損失)となり、経常損益は、海外子会社における為替差益などにより90百万円の損失(前年同期は5億53百万円の損失)となりました。親会社株主に帰属する四半期純損益は、1億66百万円の損失(前年同期は6億21百万円の損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

① 宝飾品

当セグメントでは、お客さまとのコミュニケーションを強めていく取り組みや、人材育成の強化を進めてまいりました。しかしながら、一部の地域で依然として採用が厳しく、人員体制が厳しいなか、営業体制の再構築の効果が徐々に見え始めたことにより、外部顧客への売上高は、62億62百万円(前年同期比11.8%増)となり、セグメント損益は78百万円の損失(前年同期は4億73百万円の損失)となりました。

② 眼鏡

当セグメントでは、国内小売事業では、店頭での打ち出し等の見直しや人材育成などの強化を進めてまいりました。また、海外子会社では、卸売事業が伸びたことにより、外部顧客への売上高は、12億29百万円(前年同期比50.8%増)となり、また、セグメント損益は27百万円の利益(前年同期比9.5%増)となりました。

③ 食品販売・飲食店

当セグメントでは、よりオリジナリティのある商品開発や人材育成に取り組むなど、マーケットの変化に対応すべく施策を進めてまいりました。外部顧客への売上高は、前年度の退店数が6店舗あったこともあり4億89百万円(前年同期比4.7%減)となり、セグメント損益は56百万円の損失(前年同期は66百万円の損失)となりました。

当四半期における当社グループの主な店舗展開は以下のとおりです。

セグメント	宝飾品	眼鏡	食品販売・飲食店
会社名	As-meエステール(株)	キンバレー(株)	エステールホールディングス(株)
前期末店舗数	316	70	27
新規出店	0	0	0
閉店	△4	0	△1
当四半期末店舗数	312	70	26

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末の300億87百万円より2億45百万円減少し、298億41百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加1億19百万円と、受取手形及び売掛金の減少3億98百万円などであります。

負債合計は、前連結会計年度末の178億2百万円より1億56百万円増加し、179億58百万円となりました。主な増減は、その他流動負債の増加4億58百万円及び長期借入金の増加2億37百万円と、支払手形及び買掛金の減少2億66百万円、賞与引当金の減少2億11百万円及び未払法人税等の減少1億1百万円などであります。

純資産合計は、前連結会計年度末の122億85百万円より4億1百万円減少し、118億83百万円となりました。主な増減は、剰余金の配当2億82百万円と親会社株主に帰属する四半期純損失1億66百万円などによる利益剰余金の減少4億51百万円などであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月15日に公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,111	5,231
受取手形及び売掛金	2,544	2,145
商品及び製品	9,710	9,604
仕掛品	1,701	1,792
原材料及び貯蔵品	4,270	4,244
その他	339	404
流動資産合計	23,678	23,423
固定資産		
有形固定資産	1,975	1,999
無形固定資産	113	110
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,079	2,034
その他	2,242	2,275
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	4,320	4,307
固定資産合計	6,409	6,418
資産合計	30,087	29,841
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,857	1,590
電子記録債務	2,270	2,285
1年内返済予定の長期借入金	3,546	3,526
未払法人税等	137	35
賞与引当金	435	223
その他	2,501	2,959
流動負債合計	10,748	10,620
固定負債		
長期借入金	5,424	5,662
役員退職慰労引当金	262	267
退職給付に係る負債	1,141	1,122
資産除去債務	224	245
その他	1	41
固定負債合計	7,054	7,337
負債合計	17,802	17,958

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,571	1,571
資本剰余金	3,388	3,388
利益剰余金	7,052	6,601
自己株式	△662	△662
株主資本合計	11,350	10,899
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96	101
為替換算調整勘定	160	193
退職給付に係る調整累計額	48	40
その他の包括利益累計額合計	304	336
非支配株主持分	630	647
純資産合計	12,285	11,883
負債純資産合計	30,087	29,841

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	6,928	7,981
売上原価	3,144	3,832
売上総利益	3,784	4,149
販売費及び一般管理費	4,298	4,256
営業損失(△)	△514	△106
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	2	4
受取手数料	6	3
為替差益	-	35
その他	2	5
営業外収益合計	12	49
営業外費用		
支払利息	17	26
為替差損	34	-
その他	0	6
営業外費用合計	52	33
経常損失(△)	△553	△90
特別損失		
減損損失	36	40
店舗閉鎖損失	1	-
特別損失合計	38	40
税金等調整前四半期純損失(△)	△591	△131
法人税等	20	30
四半期純損失(△)	△612	△162
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	4
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△621	△166

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純損失(△)	△612	△162
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	5
為替換算調整勘定	△100	46
退職給付に係る調整額	△5	△7
その他の包括利益合計	△105	45
四半期包括利益	△717	△117
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△727	△134
非支配株主に係る四半期包括利益	9	17

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益又は損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2025年5月27日 取締役会	普通株式	282	27円00銭	2025年3月31日	2025年6月13日	利益剰余金

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2026年5月26日 取締役会	普通株式	282	27円00銭	2026年3月31日	2026年6月12日	利益剰余金

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	宝飾品	眼鏡	食品販売・ 飲食店			
売上高						
外部顧客への売上高	5,599	815	513	6,928	—	6,928
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,599	815	513	6,928	—	6,928
セグメント利益又は損失 (△)	△473	24	△66	△514	0	△514

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額 0百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業損失(△)と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「宝飾品」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を認識し、36百万円を特別損失に計上しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	宝飾品	眼鏡	食品販売・ 飲食店			
売上高						
外部顧客への売上高	6,262	1,229	489	7,981	—	7,981
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,262	1,229	489	7,981	—	7,981
セグメント利益又は損失 (△)	△78	27	△56	△107	0	△106

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額 0百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業損失(△)と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「宝飾品」及び「食品販売・飲食店」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を認識し、それぞれ、15百万円、25百万円を特別損失に計上しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	82百万円	95百万円